

大崎市民病院を受診された患者さんへ

当院では下記の研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問い合わせください。

情報の利用停止を希望された場合でも、治療に影響が出ることはございませんので、安心してお申し出ください。

No.618

研究課題名	関節リウマチにおけるB型肝炎ウイルス感染に関する後方視的解析
当院の研究責任者	所 属 : リウマチ 科 氏 名 : 渡部 龍
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	<p>関節リウマチにおいては、従来の抗リウマチ薬やステロイド薬に加え、TNFα阻害薬やIL-6受容体抗体、JAK阻害薬などの新薬が登場し、治療が進歩しております。しかし、それに伴ってB型肝炎(HBV)既感染患者からの再活性化が報告されており、治療が遅れると、劇症肝炎を起こすことがあります。</p> <p>日本リウマチ学会から「B型肝炎ウイルス感染リウマチ性疾患患者への免疫抑制療法に関する提言」が2011年に改訂され、リウマチ性疾患患者においては、免疫抑制療法開始前にB型肝炎ウイルスの検査を行うことが推奨されておりますが、当院において、治療開始前にHBVに関する検査が適切になされているかは、明らかではありません。本研究では、関節リウマチ患者様において、治療開始前にB型肝炎関連検査が適切に行われているかを検証する</p>
対象者	2018年4月1日から2019年3月31日までに、大崎市民病院リウマチ科で通常診療が行われた関節リウマチ患者
調査データ 該当期間	西暦 2018年4月1日 ~ 西暦2019年3月31日

研究の方法 (使用する試料等)	診療カルテから B 型肝炎に関する検査 (HBs 抗原, HBs 抗体, HBc 抗体) が治療開始前に施行されたかを検証します。
使用する試料等	診療カルテのみ
試料情報の他の研究機関 への提供および提供方法	学会発表や論文作成を検討しております
個人情報の取り扱い	個人が特定されるような情報は取り扱いません。
本研究の資金源 (利益相反)	ありません
お問い合わせ先 (照会先および研究への利用 を拒否する場合の連絡先)	住所：大崎市古川穂波三丁目8番1号 電話：0229-23-3311 研究責任者 大崎市民病院 リウマチ科 渡部 龍
備考	